

選ばれる企業は、はじめてる

SDGs をビジネスに

身近な企業による取り組みやアイデアが、意外にもSDGsに関係していることをご存知ですか？環境や社会問題に目を向けることは、地域貢献となり、社会から信頼を得ることができるのもちろん、新たなビジネスチャンスに繋がります。



Pick up!

はじめています／

- 植物由来のバイオマスCO₂吸収材「美環™」を開発、プラスチックや樹脂と組み合わせた製品を製造し普及
- CO₂除去に焦点を当て、日常生活に根付いた脱炭素社会の実現を目指す
- ノーベル賞受賞者の技術を活用した植物由来の気候変動対策ソリューションを提供



幼いころから自然と環境問題について意識を深めていたという西原氏。「美環™」を使った製品で、個人レベルでできるCO₂対策をもっと広めていきたいと語る



日々、研究を重ねて完成した「美環™」。ココでしかできない技術で製造した「DAC プラ®」は、使っている間に大気中のCO₂を除去できるすぐれもの。樹脂混練、製造法などで特許も出願



普段、何気なく使っているプラスチック製品。多くの利点と様々な問題を抱えるプラスチックを環境のために有効利用できれば、というアイデアから完成したのが、植物由来のCO₂吸収材「美環™」(びのわ)。『日常をCO₂回収スポット』をテーマに掲げる「株式会社ベホマル」が手掛ける新素材は、プラスチックや樹脂に混ぜることで日常的にCO₂を吸収・除去ができると注目を集めている。大阪・関西万博では、この吸収材を添加したプラスチックを使用した家具を展示し、多くの話題を集めた。「美環™」は、プラスチックや樹脂に混ぜるだけの機能

性フィラーマテリアルや、形や「デザイン」を変えることなく製品の製造が可能。材料1kgで2Lのペットボトル25本分のCO₂除去が叶うのだと。『日常にありふれたものが、結果的に環境のためになっていた』。それくらいの軽さで一人ひとりが環境問題を考えてくれればいい」と笑う代表の西原氏。今は製品の量産体制を整え、使う素材のレベルを増やしている途中とのことです。「ゆくゆくは、すべてに「美環™」を使った家などが建築できたら面白いですね」と夢を語ってくれた。身に着けるだけでCO₂除去が叶う「プレスレット」などアクセサリーの展開にも期待が膨らむ。

株式会社ベホマル

077-599-3128
草津市野路東1-1-1
立命館大学BKCインキュベータ201号室

植物由来の安心安全な環境新素材、バイオマスCO₂吸収材「美環™」を開発・製造。プラスチックに「美環™」を混ぜ込み、使うだけで空気中のCO₂を吸収し減らしていく新発想のプラスチック製品の普及にも努めている。



にしらまゆこ
代表取締役社長 西原 麻友子氏

植物由来のCO₂吸収材で低炭素社会へ
ありふれたプラスチックが世界を救う